

D-Project × NHK for School

夏の公開研究会参加証



NHK for Schoolは「映像の図書館」です。インターネットで、いつでもどこでもおよそ1万本の教育番組や動画クリップを自由に見ることができます。授業で活用している先生方が、NHK for Schoolを使って【子どもの学びを深め】たり、【学びの幅を広げ】たり、様々な実践事例を発表します！

日程：令和5(2023)年7月29日 土曜

オンライン
開催

Time Schedule

10:00~	■ オープニングスピーチ 「GIGA スクール時代の NHK for School とメディア表現」 中川一史(放送大学オンライン教育センター長・教授 /D-project 会長) × 菅原弘一(宮城教育大学教職大学院・特任教授)			クリックして参加	
10:30~	実践発表A D-Project クリックして参加 ウェビナー ID:859 7260 0395 パスコード :559103	実践発表B 理科・社会 クリックして参加 ウェビナー ID:828 6509 4984 パスコード :433846	実践発表C 教科横断の学び クリックして参加 ウェビナー ID:823 0814 5829 パスコード :352807		
12:30~	昼食休憩				
13:30~ (14:50)	実践発表D 国語・英語 クリックして参加 ウェビナー ID:859 7260 0395 パスコード :559103	実践発表E 特別支援教室の学びをベースに クリックして参加 ウェビナー ID:828 6509 4984 パスコード :433846	実践発表F これからの授業づくり クリックして参加 ウェビナー ID:823 0814 5829 パスコード :352807		
15:00~ (16:00)	■ クロージングセッション 「再考：GIGA スクール時代の NHK for School とメディア表現」 コーディネーター：小林祐紀(茨城大学准教授) パネリスト：前田康裕(熊本大学特任教授) 中橋雄(日本大学教授) 佐藤幸江(放送大学客員教授) 今野貴之(明星大学准教授)			クリックして参加	

※各枠 ZOOM ウェビナーは定員(500人)です。定員を超えた場合定員を超えた場合、ご参加をお待ちいただく場合がございます。

実践発表A D-project

	氏名※敬称略	所属	学年	教科	研究タイトル
[A1]	増子 知美	淡路市立津名東小学校	小1	図工・生活	デジタル×アナログで創造力を膨らませ!
[A2]	間城 美和	高知市立第六小学校	小3・特別支援	生活・社会・理科・図工・総合	オンライン交流学習を通して学びが広がる ～STEAMキッズプロジェクトへの継続的取り組み～
[A3]	反田 任	同志社中学校・高等学校	中学	総合	学びをSTEAM化してみよう ～探究的な学びの授業デザイン～
[A4]	米田 謙三	早稲田摂陵高等部教諭	高校	地理・情報 I	未来の社会をつくる資質・能力を育む ～防災・減災の知識を基盤に～
[A5]	稲田 健実	福島県立相馬支援学校	特別支援	国語総合	Everyone Can Create ～強みを活かしたOutput～

コーディネーター&ミニ講演：山中昭岳先生(さとえ学園小学校 /D-project 副会長)

実践発表B 理科・社会

	氏名※敬称略	所属	学年	教科	研究タイトル
[B1]	長谷川 菜々	仙台市立錦ヶ丘小学校	小5	社会	子供を主語にした授業デザインへ ～NHK for Schoolの視聴形態の工夫～
[B2]	小谷 拓	大阪市立大和川中学校	中1	社会	GIGAスクール環境における、教科学習のパッケージング ～ NHK for Schoolと自作授業動画の併用～
[B3]	北林 新菜	川崎市立南菅小学校	小4	理科	NHK for Schoolを活用した「教えて考えさせる授業」に関する一考察 ～抽出者2名の学習と学習観の変容に着目して～
[B4]	谷田 健司	琴浦町立八橋小学校	小3	理科	授業と家庭学習で児童自らが問題を見いだす指導の工夫 ～3年理科「考える授業やるキット」と学習支援ツールを活用して～
[B5]	松村 祐希	横浜市立桜岡小学校	小4	理科	自分の考えに根拠と自信をもたせるための番組活用

コーディネーター&ミニ講演：藤木謙壮先生(備前市立吉永小学校)

実践発表C 教科横断の学び

	氏名※敬称略	所属	学年	教科	研究タイトル
[C1]	菊地 寛	浜松市教育委員会	小6	総合	ものづくりを中核としたSTEAM教育のカリキュラム・マネジメント
[C2]	福田 晃	金沢大学附属コラボレーション推進室	小6	総合	プレゼンテーションの質の向上を目指した授業外場面でのNHK for schoolの活用
[C3]	石田 年保	松山市立椿小学校	小3	総合	『SDGs かるた』づくりで子どもたちの知的好奇心を刺激しよう!
[C4]	石井 芳生	関西大学初等部	小5	総合	「災害被害≒0」プロジェクトの主体的意識を高める ～NHK for Schoolの視聴を活動の思いや根拠につなげる～
[C5]	小池 翔太	東京学芸大学附属小金井小学校	小6	特別活動	職業とICTの関係から、タブレットPCを活用した学びを見直そう

コーディネーター&ミニ講演：安井政樹先生(札幌国際大学准教授)

実践発表D 国語・英語

	氏名※敬称略	所属	学年	教科	研究タイトル
[D1]	渡辺 光輝	お茶の水女子大学附属中学校	小2	国語	メディアの特質をつかみ、ニュースを読む力を高める
[D2]	水野 宗市	宮崎市立大塚小学校	小2	国語	低学年児童の主体的な学びを支える学校放送番組の活用に関する提案
[D3]	中村 純一	佐賀龍谷学園龍谷中学校	小2	英語	登場人物のやりとりかた英会話を続けるコツを学びとって身につける

コーディネーター&ミニ講演：山口真希先生(放送大学大学院研究講師)

実践発表E 特別支援教室の学びをベースに

	氏名※敬称略	所属	学年	教科	研究タイトル
[E1]	古田 翔太郎	熊本市立五福小学校	/	特別支援	課題解決の鍵！探究のサイクルを駆使した『スマイル！』の活用法～
[E2]	小岩 真弓	本庄特別支援学校		特別支援	一人一人に最適な学びが問題解決に導く！番組活用のススメ！！
[E3]	東森 清仁	横浜市立仏向小学校		教員対象	探究のサイクルの中での教科横断的なNHK for School活用についての考察

コーディネーター&ミニ講演：郡司竜平先生(名寄市立大学准教授)

実践発表F これからの授業づくり

	氏名※敬称略	所属	学年	教科	研究タイトル
[F1]	海老沢 穰	新渡戸文化小学校	小1	情報	「テキシコー」を活用した1年生のアンブラグドプログラミング
[F2]	斉田 俊平	大阪市立今里小学校	小4	/	長期的な学校間交流学習による児童の意識調査結果からの洞察～大阪・長崎・鹿児島をつないだ協働的な学びの実践を通して～
[F3]	山下 若菜	熊本市教育センター			教員研修

コーディネーター&ミニ講演：岩崎有朋先生(札幌国際大学教授)